

学区別集計表

中学校区 → 1明倫

1. 回答者の属性

			回答世帯数		回答世帯の年齢分布				
世帯数	地区コード	地区名	世帯数	うち高齢	うち高齢独居	区分	男	女	計
3,477	-	-	1,937戸	692戸	324戸	0～18	317	319	636
			65未満世帯			19～39	387	338	725
			461戸	52.5%		40～64	814	836	1,650
						65～69	244	277	521
						70～74	251	299	550
						75～79	187	226	413
						80～	254	434	688
						計	2,454	2,729	5,183

3. 雪処理の状況

家族で対応できているか	対応できている理由	対応できていない理由
できている	1,139	1高年齢 138
できていない	185	2障がい 42
		3その他

その対応策	
1隣・近所	49
2親戚・知人	67
3民間業者	77
4市のサービス	36

5. の分類に属さない意見

--	--	--

5. 自由記述で出された意見

意見	数	意見	数
事故のときの責任は誰がとるの？	6	除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして	33
資格のある専門家に任せるべき	2	除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	12
NPOに報酬はあるのか？		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	2
乗合・デマンドタクシーがいいと思う	3	私道・市道区別なく除雪を！	2
スクールバスの利用	1	宅地と市道の協働除排雪システムを	1
行政・病院・スーパー・運送業者の連携	2	置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	1
あれば大変助かる、早期実現を望む	32	中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	3
いずれ利用したい	6	身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	11
地域のコミュニケーションが増える	1	流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	47
移動販売を増やす	17	タクシー割引券、雪処理サービス券	19
買ってきてくれるサービスがあればいい	3	雪処理施設整備・維持費の補助	3
便利で助かっている	1	雪対策のリフォーム・新築のための補助	1
市営バス		軽自動車を貸し出す制度	1
便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要	31	今後の外出や雪処理が心配	30
台数・便数を増やし、利用しやすく	15	除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	1
郊外まで伸ばして。街なかと不公平	8	見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	5
誰も乗っていない、無駄	8	高齢者の支援制度が分からない	2
バスの経費を移動支援に回したら	2		

2. 65歳以上の移動支援サービス利用意向

単位:人

施設入所	区分	回答者	免許返納時期	利用希望者	運転免許の有無	免許返納の意思
16	65歳	118	2	22	所有 1,254	有り 533
	66歳	76		14	無し 730	返納済 120
	67歳	111		20		無し 673
	68歳	89	1	20	単位:人	
	69歳	106		24	外出の手段	外出頻度(月平均)
	70歳	154	10	32	1自動車 1,167	1買い物 9回
	71歳	112	4	26	2タクシー 210	2通院 2回
	72歳	113	2	28	3バス 92	3銀行 2回
	73歳	74	4	25	4家族 667	4仕事 17回
	74歳	70	1	16	5親戚 109	5趣味 6回
	75歳	94	103	27	6自転車 231	6その他 7回
	76歳	76	3	22	7徒歩 376	
	77歳	67	9	26	単位:人	
	78歳	76	7	25	移動支援利用の有無	希望利用回数(週)
	79歳	68	2	22	利用する 555	1週間で 2.2回
	80歳	92	204	28	利用しない 1,117	
	81歳	63	5	22	単位:人	
	82歳	61	16	27	希望利用料金(片道)	
	83歳	65	20	21	200円 388	700円 8
	84歳	72	9	21	300円 180	1,000円 22
85歳	49	81	22	500円 142	過重平均 311円	
86歳	44	7	20	単位:人		
87歳	43	1	10	免許有無とサービス利用有無の統計		
88歳	33	7	9	免許有り → 利用する	313	
89歳	26	3	6	免許有り → 利用しない	725	
90歳	28	18	7	免許無し → 利用する	222	
91歳	24	1	3	免許無し → 利用しない	369	
92歳	18	1	5			
93歳	14			計	1,629	
94歳	7		1			
95歳	13	3				
96歳	4		1			
97歳	5					
98歳	2					
99歳	1					
100歳	1					
101歳						
102歳						
103歳						
104歳						
105歳						
計		2,069	524	552		

4. 支援サービスへの参加協力

単位:人

参加・協力意向の有無	
1います	102
2興味・関心あり	134
3いません	1,467

※無回答の項目があると、各所計は一致しない場合があります。

学区別集計表

中学校区 → 2新庄

1. 回答者の属性

			回答世帯数			回答世帯の年齢分布			
世帯数	地区コード	地区名	世帯数	うち高齢	うち高齢独居	区分	男	女	計
3,740	-	-	1,688戸	616戸	240戸	0～18	270	270	540
			65未満世帯			19～39	288	260	548
回答率	45.1 %		441戸	50.7%		40～64	688	694	1,382
						65～69	203	245	448
						70～74	207	254	461
						75～79	160	208	368
						80～	216	374	590
						計	2,032	2,305	4,337

3. 雪処理の状況

家族で対応できているか		対応できていない理由	
できている	945	1高齢	162
できていない	214	2障がい	38
		3その他	

その対応策	
1隣・近所	37
2親戚・知人	48
3民間業者	130
4市のサービス	31

5. の分類に属さない意見

5. 自由記述で出された意見

移動支援サービス		市営バス	
事故のときの責任は誰がとるの？	3	除雪・流雪溝・雪処理	66
資格のある専門家に任せるべき		除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	14
NPOに報酬はあるのか？		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	
乗合・デマンドタクシーがいいと思う	2	私道・市道区別なく除雪を！	1
スクールバスの利用		宅地と市道の協働除排雪システムを	1
行政・病院・スーパー・運送業者の連携		置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	
あれば大変助かる、早期実現を望む	21	中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	5
いずれ利用したい	11	身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	12
地域のコミュニケーションが増える		流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	49
移動販売を増やす	19	タクシー割引券、雪処理サービス券	32
買ってきてくれるサービスがあればいい	1	雪処理施設整備・維持費の補助	4
便利で助かっている	1	雪対策のリフォーム・新築のための補助	1
便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要	28	軽自動車を貸し出す制度	
台数・便数を増やし、利用しやすく	13	今後の外出や雪処理が心配	18
郊外まで伸ばして。街なかと不公平	12	除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	3
誰も乗っていない、無駄	6	見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	6
バスの経費を移動支援に回したら	1	高齢者の支援制度が分からない	3

2. 65歳以上の移動支援サービス利用意向

単位:人

施設入所	区分	回答者	免許返納時期	利用希望者	運転免許の有無		免許返納の意思	
					所有	無し	有り	無し
28	65歳	89	1	18	1,054	649	506	117
	66歳	77		15				507
	67歳	91		16				
	68歳	69		20				
	69歳	94	1	18	外出の手段		外出頻度(月平均)	
	70歳	112	6	23	1自動車	958	1買い物	10回
	71歳	82	3	19	2タクシー	210	2通院	2回
	72歳	101	2	24	3バス	28	3銀行	3回
	73歳	87	6	19	4家族	543	4仕事	16回
	74歳	57	1	19	5親戚	91	5趣味	6回
	75歳	93	83	25	6自転車	238	6その他	6回
	76歳	62	5	16	7徒歩	438		
	77歳	58	9	18				
	78歳	61	16	15	移動支援利用の有無		希望利用回数(週)	
	79歳	72	9	18	利用する	456	1週間で	2.0回
	80歳	72	212	18	利用しない	998		
	81歳	49	3	13				
	82歳	45	12	10	希望利用料金(片道)			
	83歳	41	16	14	200円	354	700円	22
	84歳	49	7	25	300円	127	1,000円	16
	85歳	47	69	19	500円	89	過重平均	304円
	86歳	28	8	9				
	87歳	46	7	21	免許有無とサービス利用有無の統計			
	88歳	35	5	12	免許有り → 利用する			246
	89歳	25	3	11	免許有り → 利用しない			649
	90歳	33	15	6	免許無し → 利用する			204
	91歳	15	2	4	免許無し → 利用しない			341
	92歳	25	2	4				
93歳	17		2	計			1,440	
94歳	9		4					
95歳	8	2	2					
96歳	7							
97歳	3							
98歳	3							
99歳	1							
100歳								
101歳	1		1					
102歳								
103歳								
104歳								
105歳								
計		1,764	503	456				

4. 支援サービスへの参加協力

単位:人

参加・協力意向の有無	
1います	88
2興味・関心あり	102
3いません	1,329

※無回答の項目があると、各所計は一致しない場合があります。

学区別集計表

中学校区 → 3日新

1. 回答者の属性

			回答世帯数			回答世帯の年齢分布			
世帯数	地区コード	地区名	世帯数	うち高齢	うち高齢独居	区分	男	女	計
4,193	-	-	2,100戸	717戸	321戸	0～18	397	373	770
			65未満世帯			19～39	387	380	767
回答率	50.1%		576戸	49.4%		40～64	875	895	1,770
						65～69	283	313	596
						70～74	235	292	527
						75～79	177	221	398
						80～	294	413	707
						計	2,648	2,887	5,535

3. 雪処理の状況

家族で対応できているか	対応できている	対応できていない理由	1高齢	2障がい	3その他
できている	1,133	1高齢	181		
できていない	213	2障がい	36		
		3その他			

その対応策		1隣・近所	2親戚・知人	3民間業者	4市のサービス
		43	87	106	39

5. 自由記述で出された意見

意見	件数	意見	件数
事故のときの責任は誰がとるの？	4	除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして	67
資格のある専門家に任せるべき		除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	18
NPOに報酬はあるのか？		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	2
乗合・デマンドタクシーがいいと思う	8	私道・市道区別なく除雪を！	
スクールバスの利用		宅地と市道の協働除排雪システムを	
行政・病院・スーパー・運送業者の連携		置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	
あれば大変助かる、早期実現を望む	36	中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	9
いずれ利用したい	10	身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	14
地域のコミュニケーションが増える	1	流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	55
移動販売を増やす	23	タクシー割引券、雪処理サービス券	48
買ってしてくれるサービスがあればいい	3	雪処理施設整備・維持費の補助	3
便利で助かっている		雪対策のリフォーム・新築のための補助	1
便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要	31	軽自動車を出し出す制度	
台数・便数を増やし、利用しやすく	16	今後の外出や雪処理が心配	17
郊外まで伸ばして。街なかと不公平	25	除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	2
誰も乗っていない、無駄	7	見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	6
バスの経費を移動支援に回したら	2	高齢者の支援制度が分からない	1

2. 65歳以上の移動支援サービス利用意向

単位:人

施設入所	区分	回答者	免許返納時期	利用希望者	運転免許の有無		免許返納の意思	
					所有	無し	有り	返納済
19	65歳	133		30	1,306	582	137	
	66歳	100		22	695	137	678	
	67歳	119		34				
	68歳	87		14				
	69歳	115		29				
	70歳	131	19	32	1,207	1,207	9回	
	71歳	110	1	37	241	241	2回	
	72歳	102	2	25	44	44	2回	
	73歳	96	6	33	692	692	17回	
	74歳	65		21	98	98	6回	
	75歳	87	126	30	193	193	6回	
	76歳	79	4	24	386	386		
	77歳	72	5	22				
	78歳	66	20	24				
	79歳	77	1	32	633	633	2.1回	
	80歳	84	226	22	1,103	1,103		
	81歳	63	10	27				
	82歳	56	7	17				
	83歳	57	14	31	414	414	22	
	84歳	57	4	18	214	214	34	
	85歳	56	85	14	117	117	318円	
86歳	48	6	21					
87歳	36	9	16					
88歳	48	3	14					
89歳	34	6	13					
90歳	24	22	8					
91歳	21	1	6					
92歳	16	2	3					
93歳	16	1	4					
94歳	12	1	3					
95歳	9		1					
96歳	7		1					
97歳	4		1					
98歳	3							
99歳	2							
100歳	1							
101歳								
102歳								
103歳								
104歳								
105歳								
計		2,093	581	629				

4. 支援サービスへの参加協力

単位:人

参加・協力意向の有無	
1います	99
2興味・関心あり	121
3いません	1,603

※無回答の項目があると、各所計は一致しない場合があります。

学区別集計表

中学校区 → 4萩野

1. 回答者の属性

回答世帯数			回答世帯の年齢分布						
世帯数	地区コード	地区名	世帯数	うち高齢	うち高齢独居	区分	男	女	計
1,236	-	-	922戸	271戸	119戸	0～18	230	181	411
			65未満世帯			19～39	241	216	457
				42.3%		40～64	484	472	956
						65～69	145	178	323
						70～74	134	142	276
						75～79	111	112	223
						80～	142	239	381
						計	1,487	1,540	3,027

3. 雪処理の状況

家族で対応できているか	対応できている	対応できていない理由	1高齢	2障がい	3その他
できている	638		36		
できていない	45		15		

その対応策		5. の分類に属さない意見	
1隣・近所	21	5その他	
2親戚・知人	18		
3民間業者	7		
4市のサービス	12		

5. 自由記述で出された意見

意見	数	意見	数
事故のときの責任は誰がとるの？	2	除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして	21
資格のある専門家に任せるべき		除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	3
NPOに報酬はあるのか？		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	
乗合・デマンドタクシーがいいと思う	3	私道・市道区別なく除雪を！	
スクールバスの利用		宅地と市道の協働除排雪システムを	
行政・病院・スーパー・運送業者の連携		置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	
あれば大変助かる、早期実現を望む	15	中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	4
いずれ利用したい	10	身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	4
地域のコミュニケーションが増える		流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	4
移動販売を増やす	12	タクシー割引券、雪処理サービス券	4
買ってきてくれるサービスがあればいい	1	雪処理施設整備・維持費の補助	1
便利で助かっている		雪対策のリフォーム・新築のための補助	
便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要		軽自動車を貸し出す制度	
台数・便数を増やし、利用しやすく	7	今後の外出や雪処理が心配	10
郊外まで伸ばして。街なかと不公平	7	除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	
誰も乗っていない、無駄	1	見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	2
バスの経費を移動支援に回したら	1	高齢者の支援制度が分からない	1

2. 65歳以上の移動支援サービス利用意向

単位:人

施設入所	区分	回答者	免許返納時期	利用希望者	運転免許の有無	免許返納の意思
12	65歳	69		22	所有 744	有り 333
	66歳	61		13	無し 324	返納済 62
	67歳	51	1	7		無し 385
	68歳	63	1	19		
	69歳	62		11	外出の手段	外出頻度(月平均)
	70歳	70	5	23	1自動車 695	1買い物 7回
	71歳	49		10	2タクシー 9	2通院 2回
	72歳	52		9	3バス 54	3銀行 2回
	73歳	43	1	14	4家族 412	4仕事 18回
	74歳	28	2	11	5親戚 65	5趣味 5回
	75歳	66	39	25	6自転車 15	6その他 6回
	76歳	35	8	8	7徒歩 64	
	77歳	35	3	7		
	78歳	41	11	13	移動支援利用の有無	希望利用回数(週)
	79歳	44	4	10	利用する 283	1週間で 1.9回
	80歳	38	138	17	利用しない 593	
	81歳	26	4	6		
	82歳	37	12	9		
	83歳	33	9	9	希望利用料金(片道)	
	84歳	33	3	10	200円 197	700円 7
	85歳	30	50	10	300円 85	1,000円 7
	86歳	24	1	4	500円 83	過重平均 312円
	87歳	19	7	4		
	88歳	27	3	3		
	89歳	26	3	4		
	90歳	12	17	1	免許有無とサービス利用有無の統計	
	91歳	7		2	免許有り → 利用する 201	
	92歳	10		1	免許有り → 利用しない 405	
	93歳	13		1	免許無し → 利用する 82	
	94歳	1			免許無し → 利用しない 180	
	95歳	3	2			
	96歳	3				
	97歳	2				
	98歳					
	99歳					
	100歳	1	2			
	101歳					
	102歳					
	103歳					
	104歳					
	105歳					
	計	1,114	326	283		868

4. 支援サービスへの参加協力

単位:人

参加・協力意向の有無	
1います	72
2興味・関心あり	63
3いません	669

※無回答の項目があると、各所計は一致しない場合があります。

学区別集計表

中学校区 → 5八向

1. 回答者の属性

			回答世帯数			回答世帯の年齢分布			
世帯数	地区コード	地区名	世帯数	うち高齢	うち高齢独居	区分	男	女	計
538	-	-	371戸	140戸	58戸	0～18	72	66	138
			65未満世帯			19～39	81	65	146
			41戸	53.4%		40～64	155	163	318
回答率	69.0%					65～69	90	92	182
						70～74	74	56	130
						75～79	29	34	63
						80～	54	106	160
						計	555	582	1,137

3. 雪処理の状況

家族で対応できているか	対応できている	対応できていない理由	1高齢	2障がい	3その他
できている	291		14		
できていない	24		7		

その対応策

1隣・近所	5	5その他		
2親戚・知人	9			
3民間業者	8			
4市のサービス	7			

5. 自由記述で出された意見

意見	件数	意見	件数
事故のときの責任は誰がとるの？	1	除雪の雪の塊りを置いていくな、何とかして	6
資格のある専門家に任せるべき		除雪が下手、歩道の除雪も丁寧に。雪壁作るな	2
NPOに報酬はあるのか？		流雪溝有る・無いなど地域間で対策に不公平感	
乗合・デマンドタクシーがいいと思う	1	私道・市道区別なく除雪を！	
スクールバスの利用		宅地と市道の協働除排雪システムを	
行政・病院・スーパー・運送業者の連携		置き雪処理システムの確立、担当部署の強化	
あれば大変助かる、早期実現を望む	10	中・高生ボランティアの活用、雪処理ポイント	
いずれ利用したい	2	身内、隣・近所、地域での助け合いが大事	1
地域のコミュニケーションが増える		流雪溝の整備、側溝の水量を増やす、道路拡幅	4
移動販売を増やす	6	タクシー割引券、雪処理サービス券	2
買ってきてくれるサービスがあればいい		雪処理施設整備・維持費の補助	
便利で助かっている		雪対策のリフォーム・新築のための補助	
便が悪い(コース、時間、フリー乗降)見直し必要		軽自動車を出し出す制度	
台数・便数を増やし、利用しやすく		今後の外出や雪処理が心配	1
郊外まで伸ばして。街なかと不公平	8	除雪やタクシー代が高く生活が苦しい	
誰も乗っていない、無駄	1	見守り隊を設ける、高齢者の集える場所	1
バスの経費を移動支援に回したら		高齢者の支援制度が分からない	1

2. 65歳以上の移動支援サービス利用意向

単位:人

施設入所	区分	回答者	免許返納時期	利用希望者	運転免許の有無	免許返納の意思
5	65歳	43	1	7	所有 325	有り 133
	66歳	31		9	無し 159	返納済 23
	67歳	32		7		無し 183
	68歳	32		8	単位:人	
	69歳	32		7	外出の手段	外出頻度(月平均)
	70歳	40	3	8	1自動車 312	1買い物 6回
	71歳	20		8	2タクシー 22	2通院 2回
	72歳	24	1	8	3バス 21	3銀行 2回
	73歳	25		7	4家族 183	4仕事 18回
	74歳	15		6	5親戚 39	5趣味 6回
	75歳	15	14	4	6自転車 8	6その他 6回
	76歳	7		2	7徒歩 29	
	77歳	9	2	3	単位:人	
	78歳	11	4	3	移動支援利用の有無	希望利用回数(週)
	79歳	16		8	利用する 142	1週間で 2.0回
	80歳	8	70	4	利用しない 269	
	81歳	6		3	単位:人	
	82歳	12	1	4	希望利用料金(片道)	
	83歳	16	2	7	200円 92	700円 1
	84歳	18	2	7	300円 47	1,000円 3
	85歳	18	20	4	500円 37	過重平均 304円
	86歳	6		2	単位:人	
	87歳	10		4	免許有無とサービス利用有無の統計	
	88歳	9	2	3	免許有り → 利用する	88
	89歳	10	1	1	免許有り → 利用しない	194
	90歳	7	7		免許無し → 利用する	52
	91歳	6	1	3	免許無し → 利用しない	71
	92歳	9		1		
	93歳	3		2	計	405
	94歳	7		1		
	95歳	3				
	96歳					
	97歳	2				
	98歳	1				
	99歳					
	100歳					
	101歳					
	102歳					
	103歳					
	104歳					
	105歳					
	計	503	131	141		

4. 支援サービスへの参加協力

単位:人

参加・協力意向の有無	人数
1います	44
2興味・関心あり	28
3いません	267

※無回答の項目があると、各所計は一致しない場合があります。